




三つの幸せ

校長 里岡 俊彦

先週はいくぶん寒さが緩み、日中はわずかながら暖かさを感じる日が続きました。そんな中、子どもたちは少しでも寒さを吹き飛ばそうと、元気いっぱいそれぞれの遊びに夢中になっています。そんな子どもたちの姿に、私たちもたくさんの元気をもらっています。今月はなわとびチャレンジがあるので、朝の時間や休み時間などにも、お互いにいろんな技を見せ合いながら、さらに難しい技に挑戦している姿があります。



先日2月4日に実施しました学習発表会には、たくさんの皆様がお越しください、

 子どもたちへの温かい声援をいただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、これまでの学習の成果を精一杯発表しようと、張り切って臨んでおりました。どの学年も学習内容を生かした、素晴らしい発表ができていたと思います。今後学年末に向けて、学習のまとめをしっかりと頑張ってくれるものと期待しております。



また、2月9日には、来年度入学する予定の児童と保護者の方への、現1・2年生との交流体験活動及び保護者説明会を行いました。現1年生は一人なので、2年生も一緒に学校のいろんなことや活動について、丁寧に分かりやすく教えてあげていました。入学式で元気な新1年生に会えるのを楽しみにしています。新しい環境になると、最初のうちはなかなか馴染めなかったり、自分の思いを伝えることができなかつたりしますので、何とぞご家庭の協力をよろしくお願いします。

さて、カー用品販売会社「イエローハット」の創業者の鍵山秀三郎さんは、掃除の実践で社風を作ってきたことで有名で、「凡事徹底」という言葉を座右の銘とされています。この鍵山さんは、人は誰でも自分の人生をよくしたいと願う中で、皆さんがどういう心掛けで人生を送っていかれたら、どんなによくなるかを、「三つの幸せ」というお話によって導いておられます。その「三つの幸せ」について、人が育っていく過程に沿って、以下のように述べています。なるほどと考えさせられます。

人が成長する過程での【三つの幸せ】

- 一つ目の幸せ ⇒ 「してもらう幸せ」
 - 赤ちゃんがご飯を食べさせてもらう。おしめが濡れて泣くとおむつを替えてもらえる。抱っこしてもらえる。など、何かしてもらおううれしい、幸せな気持ちになる。
- 二つ目の幸せ ⇒ 「できるようになる幸せ」
 - 食べさせてもらっていたご飯を、自分で食べられるようになる。しゃべれるようになる。自転車に乗れるようになる。など、いままでできなかったことが自分でできるようになると幸せな気持ちになる。
- 三つ目の幸せ ⇒ 「してあげる幸せ」
 - 何か頼まれて、それをやってあげると喜ばれる。人が困っていたら助けてあげる。人が独りぼっちでいたら声を掛けてあげる。など、何かをしてあげると喜ばれる。喜んだ笑顔（姿）を見ると幸せな気持ちになる。
- ※ ○ いつも人に何かをしてもらわないと幸せになれない（と考える）人。人からしてもらっぱかりの人。そして、自分さえ（だけ）できればいいという考え方のような人。ではなくて、人に何かをしてあげることが大事であり、それが一番の幸せである。
- 人に対して優しくしてあげている人の周りには、いい人が集まってきて、みんなが幸せになれる。周りのいい人たちと人生を送ることができる。

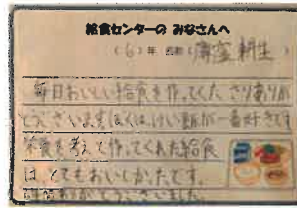
1/19授業参観・家庭教育学級「講話」

3学期最初の授業参観日でした。1・2年生は「体育」学習でした。途中からは親子で楽しめる運動遊びを行いました。3・4年生は「算数」学習でした。サポートクラスは「国語」学習でした。5・6年生は「プログラミング」学習でした。授業参観後は、市教委の和田指導主事をお招きして、「家庭学習」について講話をしていただきました。宿題とは違う家庭学習の意義を学んでいただきました。



1/22~26「学校給食週間」

給食週間中は、鹿児島の郷土料理や、地元の特産物を材料にしたメニューが給食に多く出されます。普段よりも郷土を身近に感じながら、楽しく食べることができました。いつもお世話になっている給食センターの方々に、子どもたち全員からのメッセージカード集を贈り届けました。いろいろな人や物へ「感謝」する週間でもありました。



子どもたちの頑張りに拍手！！

【曾於市読書感想文コンクール】 【特選】 6年 薄窪 耕生（1月号未掲載分）

【吉井淳二記念大賞展】

《特選》 2年 佐多 美陽 2年 西留 悠真 3年 井之上 璃実 4年 今西 楓 4年 佐多 花音
4年 東 颯真

《入選》 3年 仮屋 諒雅 4年 加藤 凜太郎 4年 宮原 楓斗 5年 仮屋 愛桜香 5年 木田 莉愛
5年 古川 佳和 6年 脇迫 皇太

2/4「学習発表会」

日曜参観日として、2/4に行いました。1・2年生は「1年間を振り返り」という演題で、今年1年間の学習での頑張りについて、1人1人発表しました。最後にAdoの「唱」に合わせたダンスを披露しました。3・4年生は「チェスト！3・4年生」という演題で、自分たちが調べた鹿児島の「方言」についてクイズ形式で発表し、有名な「茶碗蒸しの歌」を、身振り手振りを交えて歌いました。最後にリコーダー等の演奏を披露しました。5・6年生は「昔の田植え(仮)」という演題で、中園集落に伝わっていた「ベブ踊り」（何人かの子は憶幼児学園時代に発表経験あり）を披露しました。1～4年生の子どもたちにとっては、方言は少々難しかったようでした。参観した大人には、手作りのアイテムと一緒に演じる5・6年生の演技を見ることで、おおよその会話・ストーリーが理解できました。当日は、子どもたちの家族を中心に、総勢72名の参観者がありました。ありがとうございました。



3月の行事予定

- 5日（火）さんぺい号来校
- 6日（水）委員会活動（新：引継ぎ）
- 8日（金）6年生を送る会
お別れ遠足
- 14日（木）卒業式予行練習
- 20日（水）春分の日
- 21日（木）卒業式会場づくり
- 22日（金）第77回卒業式（全校参加）
- 25日（月）修了式・離任式

憶小創立150周年記念【梅酒】

おかげさまで、残りを全て販売することができました。購入していただいた皆様、ありがとうございました。

